

クロム活用シート

2年 学級活動

1. 単元名『食べ物のはたらき』
2. 本時の評価規準
 - ・食べ物の持つ働きをしり、好き嫌いせず食べることの大切さを理解する。【知識・技能】
 - ・主体的にいろいろな食べ物を食べようとする意欲を持つ。【学びに向かう力・人間性】

3. 指導計画

	学習活動	ICT 活用場面
導入	<ul style="list-style-type: none"> ・好きな食べ物、嫌いな食べ物について自分の食事を振り返る。苦手な食べ物はどうしているのか、食べなくてもよいのかどうかを考える。 	
展開	<ul style="list-style-type: none"> ・食べ物には、どんなよいはたらきがあるのかな ・食べ物は3つのグループに分けられ、どんな働きがあるのかを知る。 ・給食に入っている食材を3つのグループに分け、赤の食べ物ばかりを食べて、黄色や緑のグループを食べないとどうなるか考える。 <p>C: パワーがでない。 C: えいようがなくなってしまう。 C: かぜを引いてしまう。</p>	B1【知・技】 一人ひとりの考えを図を動かしながら表現する。
終末	<ul style="list-style-type: none"> ・学習をふりかえり、これから、食事の時に頑張りたいことを書き、実践する。 	B5 学習を振り返り、生活で生かそうと思うことを自己決定し、実践していく。

4. 情報活用能力（情報活用能力体系表より）

I 知 技	2	問題解決・探究における情報活用の方法の理解
	①	情報収集、整理、分析、表現、発信の理解
	g	情報を組み合わせて表現する方法

B1 個に応じる学習

使用するアプリ等 「オクリンク+」

	活用の流れ
①	3つのグループに分ける際に、児童が自分の考えを表現する。



<https://miraiseedclass.benesse.ne.jp/board/01JDB8CVQJ72K1SV9SMXBJF0DE>

B5 家庭学習

使用するアプリ等 「オクリンク+」

	活用の流れ
①	学習を振り返る。
②	これから頑張りたいことを書き、実践する。
③	実践できたかどうかを振り返る。



活用の効果

- ・プリントでは、一人一人が3つのグループに分けたり、動かしたりすることが難しいが、chromebook上で挿絵を動かすことによって、一人一人が考えを持ち、表現することができた。
- ・学習したことをふりかえり、事後実践でチェックボックスを使い、生活に生かすことができた。